

<教育利用> ④ 教科書の理解を助けるサポーターとしての活用

●目的

地学基礎の授業で、教科書の内容理解が十分ではない生徒に説明を補う。

●活用の詳細

1. 生徒は授業中に教科書を読み、理解できない内容や教科書では記載されていない説明を見つける
2. 生徒はChatGPTに質問し、返ってきた答えを確認する
3. 生徒は生成AIの回答の真偽をグループで確認したり、教員に質問したりして、正しい知識を身につける

●成果や課題

- 中学校の既習事項が定着していなかったり、教科書で学習することに困難を抱えたりする生徒にとって生成AIが気軽に利用できるサポーターとなった。
- 正確な知識が身に付いた生徒は、生成AIの嘘を見抜くことができ、知識の定着を測る機会になった。
- 特に理科は新しい発見によって教科書の内容が変わることがあるので、教員の説明との整合性を生徒が検証することが重要。

